

令和8年度宇都宮大学大学院 入学料免除・徴収猶予申請要項

注意事項

1. この要項をよく読み、申請に必要な書類を揃えて、受付期間内（入学手続期間）に提出してください。受付期間を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受け付けません。やむを得ず不足の書類がある場合は、様式10-2裏面に記入し、その他の書類を期間内に提出の上、不足資料については後日、遅くとも4/7（火）までに提出してください。書類が揃わないことについて連絡がない場合、選考から外れます。
2. 提出書類に不備がある場合には、申請を受け付けられないことがあります。また、提出書類の記入内容が故意に事実と相違している場合は、免除申請を取り消すとともに、以後一切の入学料・授業料の免除（徴収猶予含む）申請ができなくなります。
3. 提出する書類は全て、マイナンバー（個人番号）が記載されていないものをご用意ください。
4. 選考過程で必要と判断された場合、「申請受付票」に掲載されていない書類の提出をお願いすることがあります。
5. 提出された書類は返却できません。
6. 選考結果が決定されるまでの間、入学料の納付が猶予されます。一度納付された入学料は返還できませんので、選考結果が出る前に納付しないよう注意してください。
7. 申請内容の確認等のため、担当係から連絡することがありますので、必ず電話に出るようにしてください。不在着信があった場合は、速やかに折り返しの連絡をお願いします（不明な点が解消されなければ、選考から外れる場合があります。）。

学生支援課（峰キャンパス） 電話番号 028-649-5102
陽東学務課（陽東キャンパス） 電話番号 028-689-6024

入学料免除・徴収猶予申請について

1. 入学料免除・徴収猶予

(1) 対象者

●大規模災害等により被害を受けた者

- ・以下の大規模災害等により学資負担者（申請者の学資を主として負担している方）死亡或いは行方不明、居住する家屋が半壊以上等の被害を受けたことを罹災証明書等で確認できる者。

平成23年東日本大震災、平成30年北海道胆振東部地震、令和元年台風第19号、令和2年7月豪雨、令和6年能登半島地震

●経済的理由がある者

- ・経済的理由により入学料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者

●特別な事情がある者

- ・入学前1年以内において、学生の学資負担者（申請者の学資を主として負担している方）が死亡し、または学生もしくは学資負担者が風水害等の災害を受け、入学料の納付が著しく困難であると認められる者

ただし、退職金、生命保険金等の受給があり、納付が著しく困難と認められない場合は、免除の対象とならないことがあります。

◎免除の対象とならない者

- ・科目等履修生、研究生、特別聴講学生、国費外国人留学生、外国政府派遣留学生
- ・県教委派遣の教職大学院生

2. 選考と結果通知について

特別な事情や家計の状況等を勘案し、予算の範囲内で免除額を決定します。

選考結果が出るまでの間、入学料の納付が猶予されます。

選考結果は、5月下旬に、郵送でお知らせします。

選考結果が、全額免除以外の場合は、その告知をされた日から14日以内に、送付された振込依頼書により所定の額を納付していただきます。

ただし、徴収猶予が許可となった場合は、7月31日まで（土日祝日にあたる場合はその前の平日まで）、入学料の納付が猶予されます。

期日までに納付がない場合、宇都宮大学大学院学則第48条の規定により除籍となります。

3. 申請方法

申請に必要な書類（「申請受付票」参照）を揃え、入学手続き期間内に、入学手続き関係書類に同封して提出してください。期間を過ぎての相談、申請は一切受け付けません。申請をする場合は、入学手続き時に入学料を納付しないようにしてください。一旦納付された入学料は返還できません。

4. 申請に必要な書類

【私費外国人留学生以外の学生】

- ①申請受付票（様式 10-1）
- ②入学料免除願・入学料徴収猶予願（様式 10-2）
- ③家庭状況調書（様式 10-3）
- ④世帯全員分の「住民票謄本」3か月以内に発行されたもの
- ⑤市区町村発行の「所得証明書」（発行できる最新年のもの）3か月以内に発行されたもの
- ⑥110 円分の切手（選考結果の送付を希望する住所/宛名（様を付けておく）/研究科/学籍番号を長形 3 号の返信用封筒に記入する。）
- ⑦「指導教員推薦調書」（様式 10-4）
- ⑧源泉徴収票、確定申告書や離職者、転職者、年金受給者がいる場合に必要となる書類等
「申請受付票」の各項目に該当する場合の書類

【私費外国人留学生】

- ①申請受付票（様式 10-1）
- ②入学料免除願・入学料徴収猶予願（様式 10-2）
- ③家庭状況調書（様式 10-3）
- ④「指導教員推薦調書」（様式 10-4）
- ⑤「経済・生活状況申告書」（様式 10-10）
- ⑥市区町村発行の「所得証明書」（発行できる最新年のもの）3か月以内に発行されたもの
- ⑦申請直近 1 年間分（令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月）の預金通帳の写
（※日本における 1 年間分の給与等収入・家賃・電気・ガス・水道・通信費等の支出額確認のため）
- ⑧在留カード（両面）（写）（もしくはパスポートの「顔写真・氏名」と「ビザの在留資格」の部分（写）と外国人登録証（写））
- ⑨110 円分の切手（選考結果の送付を希望する住所/宛名（様を付けておく）/研究科/学籍番号を長形 3 号の返信用封筒に記入する。）
- ⑩アルバイトや本国からの送金がある場合は、「申請受付票」No.9、No.10 の書類

※必ず「申請受付票」を確認のうえ、「申請受付票」上の該当する項目の書類をすべて提出してください。

※提出された書類は返却できませんので、必要な方は必ずコピーをとっておいてください。

記 入 要 領

1. 記入は、**黒ボールペン**を使用してください。鉛筆書きは受け付けません。
 2. 令和8年4月1日現在の状況（見込みを含む）を記入してください。
 3. **写しの提出が認められている書類**については、**A4 サイズの用紙にコピーしてください**。拡大したり切り取ったりする必要はありません。A4 サイズより小さい場合は、A4 サイズの白い用紙に糊付けして大きさを揃えてください。
 4. 「家庭状況調書」（様式 10-3）は、選考上の大切な資料となります。以下の事項に注意して正しく記入してください。
 - ・**太枠内は大学で使用する欄のため、何も記入しないでください。**
 - ・同居、別居、住民票上の世帯を問わず、申請者と「生計を同一にする者」全員について、「就学者を除く家族」と「就学者」に分けて記入してください。
 - ・同居している人はすべて、原則「生計を同一にする者」に該当します。
 - ・申請者本人が独立生計者の場合は、「生計を同一にする者」と父母等についても記入してください。
 - ※独立生計者とは、次のすべてに該当する方です。
 - ア. 所得税法上、父母等の扶養親族でない者
 - イ. 父母等と別居している者
 - ウ. 本人に収入があり、所得申告がなされている者
- (1)「就学者を除く家族」欄
- ・「年齢」欄は、令和8年4月1日現在で記入してください。
 - ・「現在の職業」欄は、会社員、自営業、公務員、教員、主婦、家事手伝い、無職など、具体的に記入してください。
 - ・「雇用形態」欄は、正社員、常勤、非正規、非常勤、パートなどを記入してください。
- (2)「就学者（本人）」欄
- ・申請者本人について、該当する数字を○で囲み、必要事項を記入してください。
- (3)「就学者」欄
- ・本人以外の就学者（休学中の者は除く）について記入してください。
 - ・「在学学校」、「通学区分」欄は、該当する数字を○で囲んでください。
 - ・国立学校および公立大学に在学している場合は、「前年度授業料免除結果」欄の該当する数字を○で囲んでください。
 - ・予備校、各種学校、専修学校（一般課程）等に在学する者および休学者は、就学者に該当しないため「就学者を除く家族」欄に記入してください。
- (4)「特別控除」欄
- ・該当する項目がある場合は、該当項目の数字を○で囲み、必要事項を記入のうえ、「申請に必要な書類一覧」に記載されている書類を提出してください。

申請受付票 【留学生以外の学生用】 様式10-1

受付番号

申請日	令和 年 月 日	研究科	氏名	大学受付印
携帯電話番号	学籍番号(分らない場合受験番号)			
			日付 /	

①②…と記載のあるものは全て提出する。/写しの提出が認められているものについては、A4用紙に向きを揃えてコピーするか貼付する。

全員（私費外国人留学生以外）提出するもの ※提出する書類の「本人チェック」欄に○を付けてください。

No		書 類	入手先	本人チェック	大学チェック
1	全員	「申請受付票」（本票） 必要事項を記入する。	様式10-1		
2	全員	「入学料免除願」 「入学料徴収猶予願」 日付は提出日を記入。入学料の納付が困難な家庭事情について申請者本人が具体的に記入する。	様式10-2		
3	全員	「家庭状況調査」 令和8年4月現在の状況（見込み含む）を記入する。 太枠内は「大学使用欄」のため何も記入しないこと	様式10-3		
4	全員	世帯全員分の「住民票謄本」 ※戸籍謄本ではないので注意 「家庭状況調査」(様式10-3)に記入した者全員分で「世帯全員の住民票の原本と相違ない旨の証明があるものを提出すること。※同一家で住民票上の世帯を分けている場合は両世帯とも必要。」「家庭状況調査」(様式10-3)に記入する。 ※1本学の寮に居住し宇都宮市に住民票を移している人は、本人分の提出不要。 ※2マイナンバー(個人番号)記載のないもの(省略したもの)を提出してください。	市区町村役場		
5	全員	所得証明書（自治体によっては「課税証明書」） ※右注意事項を確認し、該当のものを取る 「家庭状況調査」(様式10-3)に記入した全員分(収入の有無に関わらず)必要。 ※1 未就学児、就学者は除く。ただし、就学者であっても定職収入がある者は収入に関する書類(令和7年分源泉徴収票(写)もしくは最近3か月の給与明細書(写)と労働条件通知書(写)の両方で可)を提出すること。 ※2 課税額、収入(所得)額、配偶者控除、扶養控除について記載省略がなく、発行可能な最新のものを取得すること。 (空白や、* * *、-----で非表示になっていないもの) ※3 収入に関しては、別途No10以降の書類も必要となるので注意すること。	市区町村役場		
6	全員	110円分の切手を貼付した長形3号の返信用封筒1枚 選考結果の送付を希望する住所/宛名/研究科/受験番号を記入する。 ※選考結果の送付は5月下旬の予定			
7	申請者本人に関する書類	大学院生 「指導教員推薦調書」	様式10-4		
8		自宅外通学者 現住所と氏名が確認できる①～③のいずれかでなるべく新しいものを添付 ①公共料金の領収書(写)②郵便物の宛名面(写)※消印が押されているもの ③アパート等の賃貸契約書(写) ※入学前等で資料が手元にない場合、入手でき次第、追加提出すること。	様式10-16		
9		独立生計者 ※次のすべてに該当する者 ア. 所得税法上、父母等の扶養親族でないもの イ. 父母等と別居している者 ウ. 本人に収入があり、所得申告がなされている者 ① 父母等の住民票 ② 父母等の所得証明書(自治体によっては「課税証明書」) ③ 父母等の源泉徴収票(写)もしくは確定申告書(第一表と第二表)(写) ※②と③で父母等の所得税法上の扶養親族でないことを確認します。 ②は扶養についての欄が省略されていないものを取る。 ④ 申請者本人(および配偶者)の所得証明書 ⑤ 申請者本人(および配偶者)の源泉徴収票(写)もしくは最近3か月の給与明細書(アルバイト含む)(写)と労働条件通知書(写)の両方 ⑥ 申請者本人の健康保険証(写) ⑦「経済・生活状況申告書」(様式10-10) ⑧独立生計者となった経緯を記述したもの(様式任意) ⑨直近1年間分(2025.4～2026.3)の家賃・電気・ガス・水道・通信費(電話・インターネット)の支出が分かる書類 ※様式10-1【留学生用】No.7を参照のうえで用意してください。	様式10-10		
10		会社等に勤務し、給与所得のある者（給与所得者） 令和7年分源泉徴収票（写） ※令和7年1月1日～申請受付期間最終日までに退職した者及び退職を予定している者は→No. 19を提出	勤務先		
11	家族に関する書類	給与所得者で令和7年1月2日以降に新たに就職した者※パートタイム等含む。 ① 最近3か月分の給与明細書（写）もしくは「年収見込証明書」（様式10-12） ② 雇用形態や給与等の労働条件が確認できる書類（労働条件通知書等の写し）	勤務先 様式10-12		
12		商・工・農・林・水産業、その他の事業所得者および利子・配当・不動産・雑所得のある者 次のうち、該当するものすべて(最新のものを)提出すること。 ○確定申告をしている場合 ※税務署の受付印のあるもの(電子申告の場合は受信通知メールを添付か、申告書の上に受付日時・受付番号が記載されていれば可) 確定申告書(第一表と第二表、収支内訳書もしくは青色申告決算書)(写) ○確定申告をしていない場合 市区町村・県民税申告書(両面の写)	税務署 市区町村役場		
13		同族会社等で給与収入の形態をとっている者 ① 損益計算書（写） ② 貸借対照表（写）	経営 主体者		

No		該当者	必要な書類	入手先	本人チェック	大学チェック
14	家族に関する書類	農業者戸別所得補償制度に基づく交付を受けている者	受給金額が分かる証明書（確定申告書等で証明できる場合は不要）	市区町村役場		
15		年金または恩給受給者（傷病手当等も含む）	令和7年分の源泉徴収票 ※源泉徴収票が発行されない年金の場合は最新の年金振込通知書（写） ※令和7年1月2日以降に新たに年金を受給した場合は年金証書（写）または最新の年金振込通知書（写） ※複数の年金を受給している場合は、受給している全ての年金についてご提出下さい。 ※傷病手当金を受給している場合は傷病手当金支給決定通知書（写）（入手先：都道府県保険課・日本年金機構・勤務先など） ※ 障害者手帳 をお持ちの方及び 60歳以上 の方は「年金受給等申立書（様式10-13）」も併せてご提出ください。	様式10-13		
16		養育費等の援助がある場合	「家庭状況調書」の該当欄に月額を記入する。			
17		各種手当受給者（児童扶養手当等）	受給額が証明できるもの ※「児童手当」については不要	市区町村役場		
18		令和7年4月～令和8年3月に臨時的な所得を得た者	退職金、保険金、資産譲渡、山林所得など、決定もしくは支給された臨時的な所得を証明するもの（受取金額や支給時期が分かるもの）	勤務先 保険会社等		
19		令和7年1月1日～令和8年3月31日までに退職した者 および令和8年4月1日以降退職を予定している者 ※パートタイム等含む。	退職および退職金支払い証明書(様式10-14)(写しの提出可) ※会社名、退職の時期、退職金の有無、退職金有の場合は受取金額と支払年月日が確認できる書面(写)があれば、退職および退職金支払い証明書の代わりに提出可 ※これらの書類が用意できない場合(すでに会社がない等)は、「退職申立書」(様式10-17)を大学から受け取り作成すること。 ※年金の受給を予定している場合は、年金見込み証明書をあわせて提出。 ※失業保険給付(失業手当)を受給している場合は、雇用保険受給資格者証(両面の写)(氏名および受給額が分かるもの)をあわせて提出。	勤務先 様式10-14		
20		無職・無収入の者 ※休学中の者も含む。	「無職・無収入申立書」(就学者を除く18歳以上65歳未満の者は提出が必要でず。)	様式10-5		
21		世帯の住民票に記載されているが、添付書類から別生計であることが確認できる者	例：兄弟姉妹が就職して実家を離れた場合、祖父母世帯と公共料金のメーターを分けて管理している場合 「別生計申立書」（住所・氏名が記載されている公共料金（電気、ガス、水道）の領収書（写）等を添付）	様式10-6		
22		自宅外通学をしている就学者	現住所と氏名が確認できる公共料金の領収書（写）または郵便物の宛名面（写）、なければアパート等の賃貸契約書（写）等のいずれかで、なるべく新しいものを添付する。	様式10-16		
23		国立の高等専門学校4年次以上および国立・公立大学に在学している者	「授業料免除実施状況及び在学証明書」 ※在学に証明を依頼する。宇都宮大学生の場合は証明は不要。	様式10-7		
24		専修・専門学校・私立大学に在学している者	在学証明書（進学予定者は、入学許可又は合格証等を提出ください ※予備校を除く）	在学 学校		
25	特別控除に関する書類	母子・父子世帯等	「母子・父子世帯等申立書」	様式10-8		
26		生活保護世帯	保護決定通知書、生活保護受給証明書など受給額が分かるもの	社会福祉事務所		
27		障害者がいる世帯	障害者手帳（写）、戦傷病者手帳（写）など ※障害者手帳をお持ちの方及び60歳以上の方は「年金受給等申立書（様式10-13）」も併せてご提出ください。	市区町村役場 様式10-13		
28		長期療養者がいる世帯（6か月以上療養中の者・6か月以上の療養を必要とする者）	・「長期療養者証明書」(様式10-9:病院) ・生命保険、医療保険等から補てんされた金額の証明書(入手先:保険会社等) ・高額療養費制度等の公的医療保険(健康保険、共済組合等)から補てんされた金額の証明書(入手先:勤務先等の公的医療保険取扱先)	様式10-9 保険会社 勤務先等		
29		主たる家計支持者が別居している世帯(単身赴任等)	特別に支出している居住費、光熱水道費の本人支出額を証明できるもの ※会社負担や住居手当等で充当されている分については控除対象外。 ※自己都合による別居は対象外。	様式10-15		
30		火災、自然災害、盗難等の被害を受けた世帯	被害を受けた年月日や被害の程度が分かる罹災証明書、被災証明書、損害額算定書など 保険、損害賠償等による補てん額があれば、それを証明するもの（入手先：市区町村役場・消防署・警察署）	書類欄 に掲載		
31		学資負担者が死亡したことにより申請する場合	当該学資負担者の住民票除票	市区町村役場		

大学	不足書類※	再提出	再々提出	受付完了	担当者	連絡事項
	有 ・ 無	／	／	／		

CHECK-LIST【For international students】申請受付票【留学生用】 様式(Form)10-1

受付番号

Data 申請日	yyyy年mm月dd日 年 月 日	Graduate School Name 研究科名	Name	
TEL 携帯電話番号		Student ID No. or Examinee No. 学籍番号 又は 受験番号	氏名	

- ①Check “Target Persons” and submit all applicable documents.
「対象者」を確認し、該当する書類をすべて提出すること。
- ②Documents that are allowed to be submitted in photocopies should be copied or pasted on A4 size paper, facing the same direction.
写しの提出が認められているものについては、A4用紙に向きを揃えてコピーするか貼付する。
- ③If you live in Japan with your spouse (husband/wife) who has a regular job, please use the application acceptance form 【for non-International Students】.
定職のある配偶者(夫・妻)と日本で同居している場合は、【留学生以外の学生用】の申請受付票を使用してください。

No	Target 対象者	Documents 書類の名称	Form No.	Confirmation 確認事項	Check ↓	Staff only 職員記入
1	All 全員	「申請受付票」(この用紙)	様式 (Form) 10-1	この用紙の上の記入欄はすべて記入しましたか？	Yes/No	
2	All 全員	「入学料免除願」 or または 「入学料徴収猶予願」	様式 (Form) 10-2	提出日を記入しましたか？	Yes/No	
				「申請者」欄をすべて記入しましたか？	Yes/No	
				申請理由を記入しましたか？	Yes/No	
				申請理由が「被災」に該当する場合、発生日月日を記入しましたか？	Yes/No	
				やむを得ず申請期間に提出が間に合わない書類がありますか？	Yes/No	
				もしある場合は、裏面にその書類と提出可能日を記入しましたか？	Yes/No	
3	All 全員	「家庭状況調書」	様式 (Form) 10-3	学籍(受験)番号、研究科名、氏名を記入しましたか？	Yes/No	
				日本で同居している家族がいる場合は「就学者を除く家族」「本人を除く就学者」欄に記入しましたか？ ※日本で一緒に住んでいない場合は記入しない。	Yes/No	
				「本人について」欄を記入しましたか？	Yes/No	
4	All 全員	「指導教員推薦調書」	様式 (Form) 10-4	指導教員の署名・押印がありますか。または指導教員から了承を得たメールの文面を添付しましたか？	Yes/No	
				「免除・徴収猶予申請者記入欄」はすべて記入しましたか？	Yes/No	
5	All 全員	「経済・生活状況申告書」 2026年4月以降の生活費を見込みで記入してください。	様式 (Form) 10-10	学籍(受験)番号、所属、氏名を記入しましたか？	Yes/No	
				「1. 収入(月平均)」 「2. 支出(月平均)」は、1か月あたりの金額を記入していますか？	Yes/No	
				「1. 収入(月平均)」～「7. 経済生活の実情について」まで記入しましたか？	Yes/No	
				指導教員の押印がありますか。または指導教員から了承を得たメールの文面を添付しましたか。	Yes/No	
6	When applicable 該当者	市区町村発行の「所得証明書」(最新版)	Get it at city hall 市区町村役場	以下①②に該当する方は所得証明書が不要です。 ①日本に入国してから1年を経過しない方 ②引っ越しに伴い、住民票を移してから1年を経過しない方	Yes/No	

No	Target 対象者	Documents 書類の名称	Form No.	Confirmation 確認事項	Check ↓	Staff only 職員記入
7	All 全員	日本での直近1年間分(2025.4～2026.3)の家賃や水道光熱費の支出が分かる書類 ①現金払い→支払いを確認できる領収書(写) ②クレジットカード払い→預金通帳(写) ③スマホアプリ払い →画面のスクリーンショットまたは預金通帳(写) 【Attention 注意】 支払い額がはっきりと読める書類を提出してください 1年間分がない場合は、提出できる期間分を提出してください それぞれの支払い区別が分かるように提出してください 領収書はA4サイズ用の紙に添付して提出してください		預金通帳の口座名義が分かるページを添付しましたか？	Yes/No	
				【家賃 Monthly rent 🏠】 月額の家賃が分かる資料を添付しましたか？	Yes/No	
				シェアハウス・割勘をしている場合は、自分の負担額が分かるように説明を付けましたか？	Yes/No	
				【電気料金 Monthly electricity bill 💡】 月額の電気料金が分かる資料を添付しましたか？	Yes/No	
				【ガス料金 Monthly gas bill 🔥】 ガス料金が分かる資料を添付しましたか？	Yes/No	
				【水道料金 Monthly water bill 💧】 水道料金が分かる資料を添付しましたか？	Yes/No	
				【電話の通信費 Monthly phone bill 📞】 電話の通信費が分かる資料を添付しましたか？	Yes/No	
				【インターネットの通信費 Monthly internet bill 🌐】 インターネット通信費が分かる資料を添付しましたか？	Yes/No	
8	When applicable 該当者	直近1年間(2025.4～2026.3)の給与またはアルバイト代が分かる書類 Ex) 給与明細、通帳の明細等(No.7/9と兼用可) 書類がない場合はForm10-11を提出 ※アルバイトではなく定職収入がある場合は、雇用主から源泉徴収票を入手し提出すること	様式 (Form) 10-11	直近1年間(1年分ない場合は提出できる期間分)のアルバイト代が分かる書類(またはアルバイト実施状況証明書／定職収入がある場合は源泉徴収票)を添付しましたか？	Yes/No	
				Form10-11(アルバイト実施状況証明書)を提出する場合、アルバイト先(雇用主)の証明印がありますか？	Yes/No	
				複数のアルバイトをしている場合、すべてのアルバイト代が分かる書類を添付しましたか？	Yes/No	
9	When applicable 該当者	1年間(2025.4～2026.3)の本国の親族等からの送金額が分かる書類 Ex) 通帳のコピー、アプリの画面を印刷したものなど		送金額が明確に分かる書類を添付しましたか？	Yes/No	
				送金の日本での使い道についてを記入しましたか？ Ex) 生活費、学費	Yes/No	
				手渡しでお金を受け取っている場合、その金額と使い道についてを記入しましたか？ Ex) 生活費、学費	Yes/No	
				本国の通貨単位から日本円に換算した金額を書きましたか？	Yes/No	
10	All 全員	在留カード(両面)(写) Or または パスポートの「顔写真・氏名」と「ビザの在留資格」の部分(写)と外国人登録証(写)		在留カード両面の写しをA4サイズの用紙に添付しましたか？	Yes/No	
11	All 全員	110円分の切手を貼付した長形3号の返信用封筒1枚 (size : 120mm × 235mm) ※選考結果の送付は5月下旬の予定		封筒に選考結果送付先の住所／宛名(様をつける)／研究科名／学籍(受験)番号を記入しましたか？	Yes/No	
				封筒に110円の切手を貼りましたか？	Yes/No	

大学

不足書類※

再提出

再々提出

受付完了

担当者

連絡事項

有・無

/

/

/

不足書類がある場合は、以下について記入してください。

申請時に提出できない書類

-
-
-
-
-

提出時期の目安

月 日頃

※遅くとも4/7（火）までに、原則として学生支援課に提出

学籍番号		研究科			氏名				
(決まっていない場合は、受験番号)									
続柄	氏名	年齢	現在の職業	就業年月日 (現在の勤務先・職業)	雇用 形態	給与収入 税込(千円)	給与以外 税込(千円)	非課税	課税
本人			学生						

※以下、私費外国人留学生の場合は日本で同居している家族のみを記入。

就学者を除く家族	父				年 月～				
	母				年 月～				
					年 月～				
					年 月～				
					年 月～				
					年 月～				
※該当に○を付ける。 養育費等の援助 (有 月 円・無) 遺産年金 (有・無) 障害年金 (有・無)									

本人を除く就学者(休学者除く)	続柄	氏名	在学学校 ※該当に○を付ける。		学年 年齢	通学区分	前年度授業料免除結果 (様式10-7提出者)		授業料年額
			設置 区分	学校区分			前期	後期	
		宇都宮大学の場合は学籍番号	1. 国立 2. 公立 3. 私立	1小 2中 3高校 4大学・院 5高専 6. 専修学校(高等課程) 7. 専修学校(専門課程)	年 才	1. 自宅 2. 自宅外	1. 無 2. 全額 3. 半額 4. 一部	1. 無 2. 全額 3. 半額 4. 一部	千円
		宇都宮大学の場合は学籍番号	1. 国立 2. 公立 3. 私立	1小 2中 3高校 4大学・院 5高専 6. 専修学校(高等課程) 7. 専修学校(専門課程)	年 才	1. 自宅 2. 自宅外	1. 無 2. 全額 3. 半額 4. 一部	1. 無 2. 全額 3. 半額 4. 一部	千円
		宇都宮大学の場合は学籍番号	1. 国立 2. 公立 3. 私立	1小 2中 3高校 4大学・院 5高専 6. 専修学校(高等課程) 7. 専修学校(専門課程)	年 才	1. 自宅 2. 自宅外	1. 無 2. 全額 3. 半額 4. 一部	1. 無 2. 全額 3. 半額 4. 一部	千円
		宇都宮大学の場合は学籍番号	1. 国立 2. 公立 3. 私立	1小 2中 3高校 4大学・院 5高専 6. 専修学校(高等課程) 7. 専修学校(専門課程)	年 才	1. 自宅 2. 自宅外	1. 無 2. 全額 3. 半額 4. 一部	1. 無 2. 全額 3. 半額 4. 一部	千円
	※自宅外通学者は様式10-16を提出する。 ※在学証明書や様式10-7が必要な学校があるので、申請受付票で確認すること。								

収入状況		本人 (千円)	父 (千円)	母 (千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
給与等	給与・専従者給与・役員報酬等							
	年金・恩給							
	雇用保険・生活扶助・手当等							
	その他							
計								
給与外所得	自営業(商・工・農林・水産)							
	家賃・地代・配当・利子・内職							
	退職金・保険金・臨時所得							
	その他							
計								

本人について	通学区分	1. 自宅 2. 自宅外	奨学金 受給状況 (月額)	1. 日本学生支援機構(貸与等) 一種・二種・授業料後払い制度 2. 上記奨学金の貸与月額 千円/月 3. 日本学生支援機構(学習奨励費) 千円/月 ※留学生 4. その他 () 貸与・給付 千円/月 5. その他 () 貸与・給付 千円/月				奨学金 貸与 千円 給付 千円		
	アルバイト 1.有(業種:) 2. 無	過去の授業料 免除状況		前年度前期 前年度後期	1. 申請無 2. 全額免除 3. 半額免除 4. 不許可 ※前年度本学学生のみ 1. 申請無 2. 全額免除 3. 半額免除 4. 不許可 ※前年度本学学生のみ					
	申請者が大学院1年生である場合 卒業大学			1. 日本国外の大学 2. 日本国内の大学 ()				国内卒業 成績表 有・無		
	特別 控除	控除を受けるには、 証明書の提出が必要。	母子・父子世帯	1. 父または母と18歳未満の子(18歳以上の就学者を含む)のみの世帯 2. 父または母および60歳以上の祖父母と18歳未満の子(18歳以上の就学者を含む)のみの世帯 3. 18歳未満の子の世帯 4. 祖父母と18歳未満の子の世帯 5. その他				1. 該当 2. なし		
障害者がいる世帯			氏名 手帳番号 身体,精神,知的障害 ・ 公害疾病 ・ 原爆被爆(障害 有 ・ 無) 氏名 手帳番号 身体,精神,知的障害 ・ 公害疾病 ・ 原爆被爆(障害 有 ・ 無)				人			
長期療養者がいる世帯			氏名 1か月平均の治療費 千円 療養期間 年 月から 入院・通院・自宅就床・要介護(3~5) 氏名 1か月平均の治療費 千円 療養期間 年 月から 入院・通院・自宅就床・要介護(3~5)				合計(年額) 千円			
			学資負担者別居	1か月当たりの住居・光熱水料 千円				千円		
風水害等の災害を受けた世帯			被害内容 罹災年月日平成 年 月 日 被害の程度				千円			
大学 使用欄	申請 区分	1.特別事情(死亡・災害・その他) 2.経済的理由		住民税所得割 非課税世帯	家族数 人	入試成績	学力基準 可 不可 緩和(可・不可)	成績年度	家計基準 全 半 不	総合判定 全免 半免 不許可
		独立生計・生活保護・給付型奨学金・社会的養護								

家庭状況調査書 ※グレーで着色している欄は記入しないこと

様式(form)10-3

学籍番号		123456		地域創生科学研究科		氏名		宇都宮 次郎	
(決まっていない場合は、受験番号)									
続柄	氏名	年齢	現在の職業	就業年月日 (現在の勤務先・職業)	雇用 形態	給与収入 税込(千円)	給与以外 税込(千円)	非課税	課税
本人	宇都宮 次郎	23	学生						

※以下、私費外国人留学生の場合は日本で同居している家族のみを記入。

就学者を除く家族	父	宇都宮 太郎	50	会社員	平成 7年 4月～	正社員	太枠内は大学使用欄のため、何も記入しないこと。
	母	宇都宮 花子	50	会社員	平成 21年 4月～	パート	
	「就学者を除く家族」については、所得証明書の提出が必要。				年 月～		
	予備校生、休学者は「就学者を除く家族」に記入				年 月～		
※該当に○を付ける。 養育費等の援助 (有 月 円(無) 遺族年金 (有(無) 障害年金 (有(無)							

本人を除く就学者(休学者除く)	続柄	氏名	在学学校 ※該当に○を付ける。	学年 年齢	通学区分	前年度授業料免除結果 (様式10-7提出者)	授業料年額
	弟	宇都宮 三郎 ※宇都宮大学の場合は学籍番号も記入	設置区分	学校区分	2年	1. 自宅	千円
			1. 国立 2. 公立 3. 私立	1. 小 2. 中 3. 高校 4. 大学・院 5. 高専 6. 専修学校(高等課程) 7. 専修学校(専門課程)	2. 自宅外		
			1. 小 2. 中 3. 高校 4. 大学・院 5. 高専 6. 専修学校(高等課程) 7. 専修学校(専門課程)	1. 自宅 2. 自宅外			
※自宅外通学者は様式10-16を提出する。 ※在学証明書や様式10-7が必要な学校があるので、申請受付票で確認すること。							

収入状況		本人 (千円)	父 (千円)	母 (千円)	その他 (千円)	自宅外通学者は、自宅外通学をしている就学者(様式10-16)の提出が必要。
給与等	給与・専従者給与・役員報酬等					
	年金・恩給					
	雇用保険・生活扶助・手当等 その他					
計						
給与外所得	自営業(商・工・農林・水産)					実際の振込金額ではなく貸与月額を記入。
	家賃・地代・配当・利子・内職					
	退職金・保険金・臨時所得					
	その他					
計						

本人について	通学区分	1. 自宅 2. 自宅外	奨学金 受給状況 (月額)	1. 日本学生支援機構(貸与等) 2. 上記奨学金の貸与月額 60千円/月 3. 日本学生支援機構(学習奨励費) 千円/月 ※留学生 4. その他() 貸与・給付 千円/月 5. その他() 貸与・給付 千円/月	奨学金 貸与 千円					
	アルバイト	1. 有(業種: 飲食)			給付 千円					
	過去の授業料免除状況	前年度前期 1. 申請無 2. 全額免除 3. 半額免除 4. 不許可 ※前年度本学学生のみ 前年度後期 1. 申請無 2. 全額免除 3. 半額免除 4. 不許可 ※前年度本学学生のみ								
	申請者が大学院1年生である場合卒業大学	1. 日本国外の大学 2. 日本国内の大学(〇〇〇大学)			国内卒業 成績表 有・無					
特別 控 除	母子・父子世帯	1. 父または母と18歳未満の子(18歳以上の就学者を含む)のみの世帯 2. 父または母および60歳以上の祖父母と18歳未満の子(18歳以上の就学者を含む)のみの世帯 3. 18歳未満の子の世帯 4. 祖父母と18歳未満の子の世帯 5. その他			1. 該当 2. なし					
	障害者がいる世帯	氏名 手帳番号 身体・精神・知的障害 ・ 公害疾病 ・ 原爆被爆(障害 有 ・ 無) 氏名 手帳番号 身体・精神・知的障害 ・ 公害疾病 ・ 原爆被爆(障害 有 ・ 無)			人					
	長期療養者がいる世帯	氏名 1か月平均の治療費 千円 療養期間 年 月から 入院・通院・自宅就床・要介護(3~5) 氏名 1か月平均の治療費 千円 療養期間 年 月から 入院・通院・自宅就床・要介護(3~5)			合計(年額) 千円					
	学資負担者別居	1か月当たりの住居・光熱水料 千円			千円					
	風水害等の災害を受けた世帯	被害内容 罹災年月日平成 年 月 日 被害の程度			千円					
大学 使用欄	申請 区分	1. 特別事情(死亡・災害・その他) 2. 経済的理由		住民税所得割 非課税世帯	家族数 人	入試成績	学力基準 可 不可 緩和(可・不可)	成績年度	家計基準 全 半 不	総合判定 全 免 半 免 不 許可
		独立生計・生活保護・給付型奨学金・社会的養護								

指導教員推薦調書
(大学院生)

指導教員所見 (特記事項があればご記入ください。)

.....

.....

.....

.....

令和 年 月 日

指導教員 署 名 _____ 印 _____

免除・徴収猶予申請者記入欄 (記入後、指導教員に署名・押印を願い出てください。)

宇都宮大学大学院 _____

_____ 研究科 _____ 専攻 _____ 年

氏 名 _____

1. 研究テーマ

.....

.....

.....

.....

2. 目的

.....

.....

.....

.....

.....

3. これまでの成果

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

4. 今後の計画

.....

.....

.....

.....

.....

.....

無職・無収入申立書

令和 年 月 日

宇都宮大学長 殿

申立人氏名

申請者との続柄

生年月日 年 月 日 (歳)

申請者：学籍番号 (新入生は受験番号)

氏名

私は、下記のとおり無職・無収入であることを申し立てます。

記

1. 理 由

無職となった年月 (年 月) 就職見込みの有無 (☐ 有 ☐ 無)2. 前職の有無 令和7年(2025年)1月1日以降に退職した場合は、申請受付票No.18, 19を参照し、必要書類を提出してください

- ☐ 有 (前勤務先：)
- ☐ 無 (在職期間： 年 月 日 ~ 年 月 日)

3. 退職金の有無

- ☐ 有 (申請前1年間以内に支払いを受けた場合は、申請受付票No.18,19を参照し、支払額・支払時期が分かるものを添付してください。)
- ☐ 無

4. 年金の有無

- ☐ 有 (受給額が分かるものを添付してください。) ☐ 無

5. 失業保険の有無

- ☐ 有 (受給額が分かるものを添付してください。) ☐ 無

6. その他生活費の出所 (貯金、配偶者の収入等具体的に記入してください。)

別生計申立書

※住民票に記載があるが、実家から独立した兄弟姉妹等が該当。
※自宅外通学をしている就学者の兄弟姉妹は、No.22 を参照し、様式 10-16 を提出。

令和 年 月 日

宇都宮大学長 殿

申立人氏名

申請者との続柄

生年月日 年 月 日 (歳)

申請者：学籍番号 (新入生は受験番号)

氏名

私は、下記のとおり申請者とは別生計であることを申し立てます。

記

1. 理 由 例:就職して実家から離れ、独立して生計を立てるようになったため。

2. 住 所

住民票記載の住所	:
現 住 所	:

※ 現住所と氏名が記載されている直近の公共料金の領収書（写）等を添付。
（郵便物や契約書の写して、住所・氏名が読み取れる部分でも可）

学費免除等事務担当者 殿

在学学校名 _____
 所属 _____ 年 _____
 学籍番号 _____
 氏 名 _____

(宇都宮大学生の兄弟姉妹等の名)

このたび、宇都宮大学 (_____) ※学部・研究科 _____ に在学する私の兄弟姉妹
 (宇都宮大学生氏名 _____ 学籍番号 _____) が入学料免除・徴収
 猶予を申請するにあたり、私の授業料免除実施状況について下記により証明いただきますよう
 お願いいたします。(※の部分は、所属学部・研究科を○で囲んでください。)

授業料免除実施状況及び在学証明書

- 入学年度 _____ 年 _____ 月 ☐ 入学 ☐ 編入学
- 学校の設置者 ☐ 国立大学法人 ☐ 国立高等専門学校機構 ☐ その他 (_____)
- 通学区分 ☐ 自宅 ☐ 自宅外
- 授業料年額 _____ 円
- 授業料免除の有無と実施状況

令和7年度授業料免除実施状況		
	☐ 令和8年度入学のため該当なし なお、令和8年度大学院入学者で当該大学からの進学者は、 以下についても証明願います。	
前期	☐ 全額免除 ☐ 半額免除 ☐ その他 (_____) ☐ 不許可 ☐ 申請なし 給付型奨学金による免除 支援区分 I・II・III・IV・多子・対象外	免除額 _____ 円
後期	☐ 全額免除 ☐ 半額免除 ☐ その他 (_____) ☐ 不許可 ☐ 申請なし 給付型奨学金による免除 支援区分 I・II・III・IV・多子・対象外	免除額 _____ 円

(該当する項目にチェックし、必要事項をご記入ください。※大学独自で1/3免除+第II区分の場合複数チェックをいれてください。免除額は合算したものでお願いします)

上記のとおり証明します。

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

学校名 _____

担当課・係名 _____

担当者氏名 _____ 印(担当者)

※令和8年4月1日以降も在学する者について証明をお願いいたします。(記入時点での予定で構いません)

※不明な点がございましたら、宇都宮大学学生支援課学生支援係(電話028-649-5102)までお問い合わせください。

母子・父子世帯等申立書

令和 年 月 日

宇都宮大学長 殿

学籍番号 (新入生は受験番号)

氏 名

入学料免除・徴収猶予を申請するにあたり、下記のとおり申し立てます。

記

該当するか確認の上、□にシ点を付けてください。

☐	父または母と18歳未満の子（18歳以上の就学者および長期に療養を要する、心身に障害がある等で経済力のない者も18歳未満の子として扱う。以下同じ。）のみの世帯
☐	父または母および60歳以上の祖父母（祖父または祖母のみの場合を含む。）と18歳未満の子の世帯であって、祖父母に経済力がなく（前年の所得金額が50万円以下。以下同じ。）父または母が扶養している世帯
☐	18歳未満の子の世帯
☐	祖父母と18歳未満の子の世帯
☐	配偶者のいない兄弟と18歳未満の子の世帯
☐	配偶者のいない兄弟と18歳未満の子および60歳以上で経済力のない祖父母の世帯

受給のない場合も、該当する□にシ点を付けてください。

1. 離別の場合

父または母より養育費等の援助の有無

☐ 有

(続柄) (氏名) より (月額) 円の援助がある。

☐ 無

2. 死別の場合

遺族年金および保険金受給の有無

☐ 有 (受給額が分かるものを添付してください。) ☐ 無

3. 児童扶養手当受給の有無 ※「児童手当」とは別です。

☐ 有 (受給額が分かるものを添付してください。) ☐ 無

4. 祖父母等からの援助およびその他援助の有無

☐ 有

(続柄) (氏名) より (月額) 円の援助がある。

☐ 無

長期療養者証明書

※医療機関で証明を受けてください。

令和 年 月 日

(医療機関名)

殿

申請者 住 所 _____

氏 名 _____ 印 _____
(学籍番号 _____)

宇都宮大学の入学料免除・徴収猶予を申請するにあたり、下記事項について証明願います。

記

療養者名	申請者との続柄：		
傷 病 名			
診 療	初診： 年 月 日	向後要療養：	年 月 ころまで
本人負担額	円	※1年間分（2025.4.1～2026.3.31）	
上記のとおり相違ないことを証明します。 令和 年 月 日 医療機関名 医 師 名 印 (※医療機関の会計担当者も可)			

- 1. 申請時現在において、6か月以上にわたる期間療養中の者、または療養を必要と認められる者について証明願います。
- 2. 「本人負担額」の欄は、①診察料、②入院料、③医薬品代等の本人が負担した合計額を記入してください。
- 3. 健康保険等によって医療給付（高額療養費等）を受ける金額および損害賠償等によって補てんされる金額は除いてください。

経済・生活状況申告書

(私費外国人留学生・独立生計者)

学籍番号 (新入生は受験番号)
氏 名

1. 日本国内における収入および支出について (令和7 (2025) 年4月1日~令和8 (2026) 年3月31日) ※令和8年4月1日以降来日の方は、アパートの契約書等を基に、令和8年度の見込額を記載してください。

(1) 収入 (月平均)		(2) 支出 (月平均)	
奨学金	円	食 費	円
本国 (親族) からの送金	円	住居費	円
アルバイト	円	光熱水道費	円
預貯金から	円	通信費	円
保証人等の援助	円	日用品	円
配偶者の収入	円	修学費 (授業料以外)	円
その他	円	その他	円
計	円	計	円

2. 奨学金の受給状況について (令和8年4月現在の状況)

- (1) 奨学団体の名称 ()
(2) 給付・貸与の期間 (年 月 ~ 年 月)
(3) 給付・貸与の金額 (月額 円) (給付 ・ 貸与)
(参考) 昨年度受給していた奨学金 名称 () 月額 (円)

3. 本国 (親族) からの仕送りについて

1 か月あたりの平均 (円) 手渡し・振込・その他 (○を付ける)

4. アルバイトの状況について

現在アルバイトをしている・探している・アルバイトはしない (○を付ける)

① (場所) (月 時間程度) (時給 円)

② (場所) (月 時間程度) (時給 円)

③ (場所) (月 時間程度) (時給 円)

5. その他の収入について (例: 日本国内の保証人等からの援助)

6. 住居について (○を付ける)

下宿・アパート・その他 () 同居者 あり・なし

7. 経済生活の実情について

8. 指導教員所見 (主として生活状況について特記事項があればご記入ください。)(私費外国人留学生のみ)

令和 年 月 日 指導教員氏名 印

アルバイト実施状況（見込み）証明書

※独立生計者、私費外国人留学生対象

宇都宮大学の入学料免除・徴収猶予を申請するにあたり、アルバイト収入額の証明が必要です。

支払いを受ける者	住 所		職 種	家庭教師・飲食・販売 その他（ ）
			学部・ 研究科等	
			学 年	
			学籍番号	
			氏 名	
アルバイトを始めた時期 年 月～				
直近3カ月分の状況(新しく始まったアルバイトの場合は見込み)				
		年	月	円
		年	月	円
		年	月	円
計				円
支払方法 該当に○を付ける。		銀行振込 ・ 手渡し		
支払者 証明欄	連絡先	会社名(氏名) 住所 (電話) 印		

アルバイト先の証明を受けてください。証明印は会社印（支店又は営業所印でも可）でお願いします（会社印がない場合等は、勤務管理担当者の署名・押印に代えて頂いても可）。※提出する他の申請書類（通帳の写しや給与明細等）から確認できる場合は、本様式は不要です。

年収見込証明書

入学料免除・徴収猶予申請をするにあたり、令和7年1月2日以降に就職し、現在も勤務している勤務先があれば証明を受けてください。

氏名		
住所	〒 ー	
入社日	年 月 日	
給与支給月額（見込み） ※少なくとも、直近3か月分の支給実績を反映させてください。 (円)	1月 _____ 2月 _____ 3月 _____ 4月 _____ 5月 _____ 6月 _____	7月 _____ 8月 _____ 9月 _____ 10月 _____ 11月 _____ 12月 _____ 合 計 _____
賞与（見込み） (円)	_____ (月) _____ (月) _____ (月) 合 計 _____	
上記のとおり証明します。 令和 年 月 日 会 社 名 印 所 在 地 電 話 番 号 担 当 者 		

※記入上の注意

○給与支給月額については、非課税の通勤手当を除く全ての支給額を記入してください。

○給与の支給実績がない場合は、支給予定額を記入してください。

○証明印は会社印（支店又は営業所印でも可）をお願いします。

なお、不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

宇都宮大学学務部学生支援課 電話 028-649-5102

年金受給等申立書

令和 年 月 日

宇都宮大学長 殿

学籍番号 (新入生は受験番号)

氏 名

対象者 (続柄)

(障害者手帳をお持ちの方及び 60 歳以上の方は必須 対象者ごとに作成ください)

入学料免除・徴収猶予を申請するにあたり、下記のとおり申し立てます。

記

1. 老齢年金
☐ 有 (受給額が分かるものを添付してください。) ☐ 無
2. 遺族年金および保険金受給の有無
☐ 有 (受給額が分かるものを添付してください。) ☐ 無
3. 障害年金の有無
☐ 有 (受給額が分かるものを添付してください。) ☐ 無
4. その他一時金を含めて令和7年に収入があったものの有無 (企業年金、個人年金)
☐ 有 (受給額が分かるものを添付してください。) ☐ 無
※掛け金は控除しますので、控除額がわかるものを提出願います

内容を記載ください：

金額：(年額又は一時金)

- 例1 内容を記載ください：企業年金
金額：(一時金) 1,500,000円
掛け金がかかる書類添付：掛け金120万 →30万収入を退職金に含める。
- 例2 内容を記載ください：高年齢求職者給付金 (一時金)
金額：(一時金) 250,000円 →退職金に含める。

退職および退職金支払い証明書

入学料免除・徴収猶予申請をするにあたり、令和7年1月1日以降に退職(予定含む)した勤務先があれば、証明を受けてください。

氏名	
住所	〒 —
退職日	年 月 日
退職金及び支給日	有 ・ 無
	退職金 円 支給日 年 月 日
上記のとおり証明します。 令和 年 月 日 会 社 名 _____(印) 所 在 地 _____ 電話番号 _____ 担 当 者 _____	

- 上記内容を満たしていれば、この様式でなくても差し支えありません。

- 証明印は会社印（支店又は営業所印でも可）をお願いします。

なお、不明な点がありましたら下記までお問い合わせください。

宇都宮大学学務部学生支援課 電話 028-649-5102

主たる家計支持者が別居している世帯（単身赴任等を含む）

令和 年 月 日

宇都宮大学長 殿

申立人氏名

申請者との続柄

生年月日 年 月 日（ 歳）

申請者：学籍番号（新入生は受験番号）

氏名

私は、申請者家族とは生計を一にしていますが、別居していることを申し立てます。

記

1. 理 由

2. 住 所

住民票記載の住所	:
現 住 所	:

3. 特別に支出している居住費、光熱水道費の本人負担額

1 力月分の本人負担額： _____円
（支払金額 _____円
一補てん額（事業費（経費）、会社負担額、住居手当等）： _____円）

4. 上記3. の本人負担額を証明できる書類（写）添付欄

自己申告は認められない。

※ 証明書類には、現住所、氏名が記載されていること。

※ 単身赴任の場合は給与明細も添付。

自宅外通学をしている就学者

※本人、兄弟姉妹等

令和 年 月 日

宇都宮大学長 殿

申立人氏名

申請者との続柄

生年月日 年 月 日 (歳)

申請者：学籍番号 (新入生は受験番号)

氏名

私は、下記添付書類のとおり、現在自宅外通学をしています。

記

1. 住 所

住民票記載の住所 :

現 住 所 :

現住所と学生氏名が確認できる書類を添付してください。

(実際にその場所で生活していることが分かる書類)

例：直近の公共料金の領収書 (写)、郵便物の写し、寮費の明細

引っ越して間もない場合は、アパート等の賃貸契約書 (写) の添付でも可。